

厚生労働科学研究費補助金（地球規模保健課題解決推進のための行政施策に関する研究事業）
分担研究報告書

国際保健政策人材キャリア形成のための国内資源に関する研究

研究分担者 野村真利香 （国立保健医療科学院国際協力研究部）
研究分担者 大澤 絵里 （国立保健医療科学院国際協力研究部）
研究分担者 高橋 謙造 （帝京大学公衆衛生大学院）

研究要旨

国際保健政策人材キャリア形成に必要な国内資源の所在を明らかにするため、国内大学院におけるカリキュラム分析を行い、国内においては、国際保健政策の関連科目の学習機会が必ずしも十分ではないことが明らかとなった。また国際保健政策人材キャリア形成に有用な情報資源ディレクトリの作成より、国際保健政策人材キャリア形成に有用な国内資源は多様に存在したが、国際保健政策人材の養成初期に必要な「国際保健政策」の学習機会という点では限られていることが示唆された。したがって国内教育機関をはじめとした国際保健政策人材の育成機会で活用可能な教育プログラムの開発は緊急の課題であると考えられた。

A. 研究目的

昨今、新しいグローバルヘルス課題に対し、より具体的かつ包括的でダイナミックな取組みが求められるようになってきている。近年では特に感染症、食糧危機、保健医療人材の流動、自然災害に伴う健康危機等、地球規模で発生する健康課題にはWHOなどの国際機関による国を越えた意思決定が効果的に働くことが考えられることから、日本からも国際機関で働く人材、すなわち国際保健政策人材を輩出することが期待されており、そのための育成環境の整備が必要となっている。

WHOなどの国際機関に採用されるためには、例えばグローバルレベルでの交渉と運営を行うために必要なコミュニケーション、チームワーク、計画と組織運営、リーダーシップ等がコア・コンピテンシーとして求められるため、国際保健政策人材キャリア形成においては、これらの基礎を獲得し、準備することが必要となる。

そこで本研究では、国際保健政策人材キャリア

形成に必要な国内資源の所在を明らかにするために、2つの研究を実施した。第一に日本国内の大学院のカリキュラム分析を通じて国際保健政策人材の育成に必須と思われる科目が提供されているかを明らかにした（研究1：国内大学院におけるカリキュラム分析）。第二に国際保健政策人材のキャリア形成にとって有用と思われる情報資源のフレームワークを作成し、その内容について検討した（研究2：国際保健政策人材キャリア形成に有用な情報資源ディレクトリの作成）。

B. 研究方法

研究1：国内大学院におけるカリキュラム分析

日本国際保健医療学会（2017年8月時点）の理事一覧に掲載されている理事・評議員全員（106名：以下 JAIH 理事・評議員）が所属する教育機関42校を抽出し、そのうち修士課程を持つ大学院34校を対象とした。それら34校の公式シラバスから「科目名」と「科目概要」を抽出・リスト化し、国

内教育機関において提供されている国際保健政策人材の育成に必須と思われる「国際保健政策」関連科目（特に政策・マネジメントに関する科目）の提供状況について分布をみた。

研究2：国際保健政策人材キャリア形成に有用な情報資源ディレクトリの作成

国際保健政策人材のキャリア形成にとって有用と思われる情報資源の種類について研究班で議論を行い、フレームワークを作成した。主にインターネット上に公開されている情報を収集し、概要をまとめた。

C. 研究結果

研究1：国内大学院におけるカリキュラム分析

(1) 地域分布

JAIH 理事・評議員全員の所属する対象教育機関 34 校に関しては、北海道・東北 0 校、関東 15 校、中部 5 校、近畿 4 校、中国・四国 3 校、九州 5 校、沖縄 2 校と、東西で地域差がみられた。

(2) 研究科の専門領域

分析対象とした 34 教育機関における JAIH 理事・評議員全員の所属する研究科は、多くが医学/健康に関連した専門領域であった。(図 1)

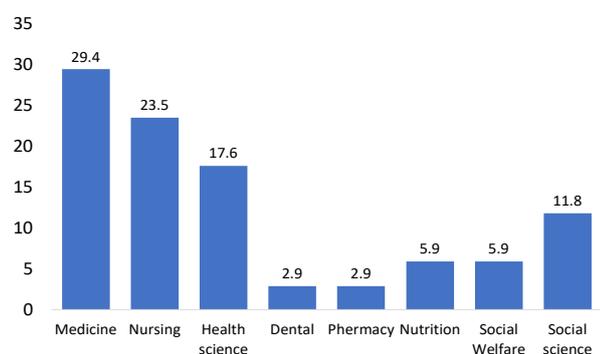


図 1 JAIH 理事・評議員が所属する研究科の専門領域

(3) 「国際保健政策」に関連する科目

JAIH 理事・評議員全員の所属する 34 対象教育

機関のうち、シラバスを公開していたのは 26 大学院・研究科であった。これらを対象とし、「グローバルヘルス」「国際保健」に関連する科目を抽出した。結果 22 校で「グローバルヘルス」「国際保健」に関連する科目が提供されていた。

「政策」や「マネジメント」のように「国際保健政策」に関する内容を扱っている研究科はわずか 4 校でのみであった。

研究2：国際保健政策人材キャリア形成に有用な情報資源ディレクトリの作成

フレームワークは、I. 国連・国際機関関係の情報として (1) 国連全般情報、(2) 国連・国際機関の人事情報、(3) 国際機関若手登竜門関係、(4) その他、また II. 人材育成関係として (1) キャリア形成、(2) 学位取得・研究、(3) 語学習得、(4) その他で構成された。内容は表 1 に示す通り。

D. 考察

昨今のグローバルヘルス課題は、従来の感染症や母子保健に加え、保健財政、医療倫理、薬剤耐性、食糧危機、保健医療人材の流動、自然災害に伴う健康危機等、地球規模で取り組むべき課題が主流になってきている。これまでのように、保健医療従事者だけではなく、さまざまな分野の専門家が協力して取り組む必要性が認識されてきている。

ここ 10 年で、国内で公衆衛生学を学ぶことができる大学院レベルのコースが相次いで開設され、医療従事者だけではなく、非医療従事者にもその学習機会が開かれるようになった。しかし国際保健、特に国際保健政策については、本分析から、国際保健医療学会の理事・評議員という国際保健の専門家が所属する教育機関においても、その学習機会が必ずしも十分ではないことが明らかとなった。国際保健政策人材養成ワーキンググループ報告書でも「学生がグローバルヘルスを学べる大学・大学院等や講座の不足」が指摘されている (P15)。これを踏まえて同報告書では「学生時 (学部生・大

学院生)に国際保健を学ぶことができる教育・体験、国際保健のキャリア形成に必要な能力や経験などを知る機会へのアクセス増加」(P42)を目指す姿へのアクションとして提言していることから、本分析は報告書内容を支持し、同様の示唆が得られる結果となった。

また研究2のディレクトリ作成では、国際保健政策人材キャリア形成に有用な国内資源の情報一元化を試みた。国際機関就職の情報については国際機関人事センター(外務省)のウェブページに集約されているところではあるが、全専門分野を対象としたものであるため、国際保健政策人材のキャリア形成に特化した情報の集約という意味では、本ディレクトリ作成が本邦初という位置づけである。

ディレクトリに示す通り、国際保健政策人材キャリア形成に有用な国内資源は多様に存在したが、国際保健政策人材の養成初期に必要な「国際保健政策」の学習機会という点では限られていることが示唆された。したがって国内教育機関をはじめとした国際保健政策人材の育成機会を活用可能な教育プログラムの開発は緊急の課題であると考えられた。

E. 結論

国際保健政策に関する学習の機会を提供できる大学院レベルの教育機関数は、国内において必ずしも十分ではないことが明らかになった。国際保健政策人材の育成機会を活用可能な教育プログラムの開発が緊急の課題と示唆された。

【参考文献】

厚生労働省. 国際保健に関する懇談会. 国際保健政策人材養成ワーキンググループ報告書. 2016年5月.

外務省. 国際機関人事センター. <http://www.mofa-irc.go.jp/> (2018年2月28日アクセス)

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

Nomura M. Takahashi K. Osawa E. Machida M. Taneda K. Nozaki S. Nakatani H. Sone T. How management core competencies necessary for working in global health policies can be acquired in Japan? 49th Asia-Pacific Academic Consortium for Public Health, Incheon, August 2017.

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

国際機関(国際保健分野)就職の準備をする際に有用な情報源の一覧				2018年2月28日現在	
カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語	
I. 国連・国際機関関係					
(1) 国連全般情報	UNITED NATIONS (UN)	国連公式ホームページ。国連公用6言語にて閲覧可能	http://www.un.org/en/index.html	英語	
	国際連合広報センター(UNIC)	世界63か所にネットワークを持つセンターであり、国連の活動を現地の言語で広く一般に紹介する国連広報局直轄の機関のサイト。	http://www.unic.or.jp/	日本語	
(2) 国連全般情報 国連・国際機関の人事情報	UN Careers (国連事務局空席公募情報)	国連で仕事をしたいと考えている人材向けの、国連の採用に関する専門サイト。国連事務局の空席公募情報の他、人事に関する各種情報が掲載されている。	https://careers.un.org/lbw/home.aspx	英語	
	inspira (国連事務局採用ポータルサイト)	国連事務局空席公募のポータルサイトで、登録してアカウントを作成すると各種空席公募情報が検索可能となる。応募書類を作成し、そのまま応募することができる。	https://inspira.un.org/psp/PUNA1J/?cmd=login&languageCd=ENG	英語	
	WHO空席公募情報	WHOの空席公募が検索できる。	http://www.who.int/careers/en/	英語	
	UNDP空席公募情報	UNDPの空席公募一覧が、課題別、地域別に閲覧できる。	https://jobs.undp.org/cj_view_jobs.cfm?is_consult=1	英語	
	UN Women空席公募情報	UN Womenの空席公募はUNDPの空席公募システム上にて検索可能であるが、UN Womenのみの公募を閲覧できる。	http://www.unwomen.org/en/about-us/employment#current	英語	
	UNFPA空席公募情報	UNFPAの空席公募を、地域、レベル、カテゴリーを指定して検索できる。Personal History Formのダウンロードも可能。	http://www.unfpa.org/jobs	英語	
	UNICEF空席公募情報	UNICEFの空席公募を、地域、業務タイプ、カテゴリーを指定して検索できる。各公募から直接応募ができる。	https://www.unicef.org/about/employ/	英語	
	WFP空席公募	WFPの空席公募が検索できる。	http://www1.wfp.org/careers/job-openings	英語	
	外務省 国際機関人事センター	国際機関の最新の空席情報提供、国際機関就職ガイダンス開催情報、国際機関への就職に関する情報などが日本語で入手できる。また、国際機関一覧と各組織情報、他各種資料(一部英語)の入手が可能。応募書類の書き方等もある。JPOやYPP、ボランティア情報など、職員採用の架け橋となる情報も多い。	http://www.mofa-irc.go.jp/	日本語	
	国際機関人事センター ニューヨーク支部	国連ならびに国際機関の本部が存在するニューヨークにおいて、人事情報提供を強化するために設置されている。各種空席情報が入手可能。また、北米における国際機関就職ガイダンス開催情報も掲載されている。	http://www.un.emb-japan.go.jp/ip/hr/index.html	日本語	
国連で働く -国際連合広報センター(UNIC)	世界63か所にネットワークを持つセンターであり、国連の活動を現地の言語で広く一般に紹介する国連広報局直轄の機関のサイト。国連各機関の活動紹介の他、国連で働く(タブ)にて、UN careers から抜粋した国連に求められる資質や応募・採用プロセスなどを日本語で説明している。	http://www.unic.or.jp/working_at_un/	日本語		
HR Portal	国連で働く、もしくはこれから働こうとする人材が身につけるべき資質やスキルならびにその準備方法、加えて国連での待遇や福利厚生なども掲載されている、国連人材育成の総合サイト。	https://hr.un.org/	英語		
(3) 国際機関若手登竜門関係	ジュニアプロフェッショナルオフィサープログラム(JPO)	JPOプログラム全般に関する詳細情報が掲載されている。空席情報は、ベルギー、フィンランド、オランダ、韓国政府の資金提供しているJPOの空席情報のみであり、日本国籍者への空席情報はない。	https://www.un.org/development/desa/jpo/	英語	
	ジュニアプロフェッショナルオフィサープログラム	外務省国際機関人事センターサイト内にある、日本が資金提供するJPOの空席情報。応募書類の書き方、制度の説明等情報が集約されている。	http://www.mofa-irc.go.jp/jpo/index.html	日本語	
	JPO派遣制度 -国際機関人事センター	UNDPによるJPOIに関するサポートを行うセンター。パートナー国(日本も含む)が資金提供している国連機関のJPOとSARC (Special Assistants to the UN Resident Coordinator) の空席情報が入手可能。	http://www.jposc.undp.org/	英語	
	JPO Service Centre	国連事務局の若手採用プログラム。プログラム全般に関する情報や、試験問題、F&Qなども掲載されている。すべてのYPPの求人カテゴリーごとに検索可能である。	https://careers.un.org/lbw/home.aspx?viwetype=NCE	英語	
	ヤングプロフェッショナルプログラム(YPP)	外務省国際機関人事センターサイト内にある、YPPの応募の簡単な案内。	http://www.mofa-irc.go.jp/apply/ypp.html	日本語	
	Young Professionals Programme(YPP)	国連職員採用-YPP-	http://www.unic.or.jp/working_at_un/YPP/	日本語	
	ヤング プロフェッショナル プログラム(YPP)	UNICサイト内にあるYPP応募に関する詳細情報。応募プロセスや、試験の構成、採用プロセスなど説明がある。			
	国連事務局ヤング・プロフェッショナル・プログラム(YPP)への応募案内 -国際機関人事センター	UN careers サイト内にある、インターン公募情報。国連インターンのうち、国連事務局が扱うすべてのインターンシップ募集を閲覧できる。各基金・計画・専門機関のインターンについては、各機関のサイトを参照のこと。	https://careers.un.org/lbw/home.aspx?viwetype=IP	英語	
	国連職員採用-YPP-	外務省国際機関人事センターサイト内にある、国連インターン情報。最新のインターン募集掲載の他、日本で国連インターンができる機関のリストアップがある。	http://www.mofa-irc.go.jp/shikaku/keiken.html	日本語	
	国連インターン	UN careers サイト内にある、ボランティア情報の紹介。	https://careers.un.org/lbw/home.aspx?viwetype=VOL	英語	
	Internship Prtogramme - UN careers	国連ボランティア計画本部の公式サイト。	https://www.unv.org/	英語	
	専門性を伸ばすための職務経験 -国際機関人事センター	国連ボランティア計画東京駐在事務所サイト。ロスター登録の手順や登録後のプロセス、ボランティア大まかな待遇が掲載されている。	https://unv.or.jp/	日本語	
	国連ボランティア	外務省国際機関人事センターサイト内にある、国連ボランティア情報。国連ボランティアについて簡単な情報を掲載している。	http://www.mofa-irc.go.jp/shikaku/keiken.html	日本語	
Volunteer programme	国連の枠組みの一部である、国連大学での2年間の修士プログラム	https://ias.unu.edu/jp/	日本語		
UN VOLUNTEERS					
UN VOLUNTEERS					
専門性を伸ばすための職務経験 -国際機関人事センター					
(4) 大学院(日本、国連関係)	国連大学サステナビリティ高等研究所 大学院修士プログラム修士課程サステナビリティ学				

カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語
(5) その他	Official Document System of the United Nations (ODS) 国連事務局公式文書システム	国際連合広報センター国連科国連文書の保存と検索のためのシステム。応募先の国連機関各事務所の会議録や公式文書の閲覧ができる。また、国連内外のポストの欠員ならびに告示情報も知ることが出来る	https://documents.un.org/prod/ods.nsf/home.xsp	英語
	国連事務局公式文書システム(ODS)説明	国際連合広報センターサイト内にある、ODSの概要と使用方法の説明。	http://www.unic.or.jp/texts_audiovisual/libraries/research_guide/search_options/ods/	日本語
	国連フォーラム	ニューヨークに在住する国連に関心を持つ有志により設立、国連の活動に貢献したいと考えている実務者、研究者、学生、メディア関係者など幅広い人を対象として、メーリングリスト、ウェブサイトを、勉強会、分野別活動など、情報交換や情報発信をしている。	http://www.unforum.org/unforum/shuisho.html	日本語
	国連職員の声	国際連合広報センター(UNIC)のサイト内にある、国連職員たちの寄稿文やインタビューをまとめたページ。現在28人の日本人と3人の外国人の声が掲載されている。	http://www.unic.or.jp/working_at_un/voice/s/	日本語
	国際機関で働く日本人	外務省国際機関人事センターの中のページで、国際機関で働く日本人のインタビュー・エッセイが掲載されている主なウェブサイトを紹介している。	http://www.mofa-irc.go.jp/work/japanese.html	日本語
(6) ダウンロード資料	Applying to the UN information & Guidance 国連機関への就職 -国際公務員就職ガイダンス資料(2014年度版)	作成: 国際機関人事センターニューヨーク支部	http://www.mofa-irc.go.jp/shiroyo/dl-data/Information_and_Guidance_2014.pdf	日本語
	Applying to the UN 国際機関への就職について Introduction (2014年版)	作成: 国際機関人事センターニューヨーク支部	http://www.mofa-irc.go.jp/shiroyo/dl-data/Applying_to_the_UN_2014.pdf	日本語
	The Applicant's Manual 2012 - Manual for the Applicant on the Staff Selection System (inspira) 国連事務局ではたらくために -United Nations Secretariat (平成25年6月)	国連事務局採用プラットフォーム「inspira」応募マニュアル 作成: UN Careers	https://careers.un.org/lbw/attachments/instructionalManualfortheApplicant.pdf	英語
	UN Womenで働くために -ジェンダー平等と女性のエンパワメントのための 国連機関 United Nations Entity for Gender Equality and the Empowerment of Women (平成24年5月)	作成: 外務省総外交政策局国連企画調整課、外務省国際機関人事センター、国際連合日本政府代表部	http://www.un.emb-japan.go.jp/hr/UNWOMEN.pdf	日本語
	UNODCで働くために -国連薬物犯罪事務所 United Nations Office on Drugs and Crime (平成23年12月)	作成: 外務省総外交政策局国際安全・治安対策協力室、外務省国際機関人事船一、国際連合日本政府代表部	http://www.unwomen.org/en/about-us/employment#current	日本語
	ILOで働くために -国際労働機関 International Labour Organization (平成28年6月)	作成: 外務省国際協力室、外務省国際機関人事センター、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部	http://www.mofa-irc.go.jp/dl-data/ILO_brochure2016.pdf	日本語
	Human Resources Handbook (HR Handbook) (2015年3月)	作成: HR Portal、国連事務局	http://www.un.org/hr_handbook/English/	英語
	United Nations Competencies for the Future	作成: 国連事務局	https://careers.un.org/lbw/attachments/competencies_booklet_en.pdf	英語
	CORE COMPETENCY FRAMEWORK	作成: UNDP	http://www.undp.org/content/dam/undp/library/corporate/Careers/undp-hr-core-competency-2016.pdf	英語
	UNICEF Competency Definitions	作成: UNICEF	http://www.un.emb-japan.go.jp/hr/index.html	英語
	CAREER GUIDE -for UNFPA Staff Members	作成: UNFPA UNFPAを希望してなくても、国際機関応募を希望する者が準備すべき資質、経験、スキルなどが掲載されている。	http://www.un.emb-japan.go.jp/hr/UNFPA_Career_Guide_0.pdf	英語
	国際公務員への道 -JPO派遣制度 (2014年3月)	作成: 外務省国際機関センター	http://www.mofa-irc.go.jp/jpo/dl-data/jpo_brochure.pdf	日本語
II. 人材育成関係(キャリア形成、学位取得、語学習得、その他)				
1) キャリア形成				
(1) 政府開発援助(ODA)	国際協力機構(JICA/ジャイカ)	政府開発援助(ODA)を一元的に行う実施期間として、開発途上国への国際協力を行っている。職員のほか、契約職員、ジュニア専門員(契約)、企画調査員、技術協力プロジェクト専門家、個別専門家、業務委託などの雇用形態がある。インターン制度もあり。	https://www.jica.go.jp/about/index.html	日本語
	国際協力キャリア総合情報サイト PARTNER	JICA関連情報のみならず、幅広い実施主体の国際協力関連情報を提供する。また、国際協力の活動を希望する個人と人材を求める企業・団体の登録制度も行っている。求人情報も検索できる。	http://partner.jica.go.jp/PartnerHome	日本語
	JICAボランティア	青年海外協力隊(JOCV)、シニア海外ボランティア、日系社会青年・シニアボランティア、等長期と短期のボランティアを年数回世界各国へ派遣している。	https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html	日本語
	国際緊急援助隊(JMTDR)	世界各地の大規模災害において、災害の規模や被災国のニーズに応じて医療チームの派遣をしている。	https://www.jica.go.jp/idr/index.html	日本語

カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語
(2) 非政府組織・非営利活動法人(NGO/NPO)	ジョイセフ (JOICFP)	女性のいのちと健康を守るために活動している国際NGO。ボランティア、インターン制度もあり。	https://www.joicfp.or.jp/jpn/	日本語
	シェア=国際保健協力市民の会	健康で、平和な世界をすべてのひととわかち合う(シェア)ために、結成された国際保健NGO。ボランティア、インターン制度もあり。	http://share.or.jp/	日本語
	ワールド・ビジョン・ジャパン	キリスト教精神に基づいて開発援助・緊急人道支援・アドボカシーを行う国際NGO。ボランティア、インターン制度あり。	https://www.worldvision.jp/	日本語
	HANDS	世界の人々が健康的に生きるために必要な保健医療の仕組みづくりと人づくりに取り組んでいるNGO。ボランティア、インターン制度あり。	http://www.hands.or.jp/	日本語
	CARE/ケア・インターナショナルジャパン	貧困の根源の解決に向け、災害時の人道支援を行うとともに、「女性と女子」に焦点を当てた活動を行う国際協力NGO。ボランティア制度あり。	http://www.careintjp.org/	日本語
	TICO	アフリカのザンビアを中心に医療・農村開発などの国際協力活動を行っているNGO。ボランティア、インターン制度あり。	http://www.tico.or.jp/	日本語
	JOCS	キリスト教の愛の精神にもとづき、みんなで生きる社会の実現に寄与するため、弱い立場に置かれた人々への国際保健医療協力を行うNGO。ボランティア制度あり。	http://www.jocs.or.jp/	日本語
	AMDA	相互扶助の精神に基づき、災害や紛争発生時、医療・保健衛生分野を中心に緊急人道支援活動を展開するNGO。ボランティア制度あり。	https://amda.or.jp/content/content0223.html	日本語
	難民を助ける会 (AAR)	インドシナ難民を支援するため政治・思想・宗教に偏らない市民団体として設立した国際NGO。ボランティア制度あり。	http://www.aarjapan.gr.jp/	日本語
	ジャパンハート	海外医療支援活動を行う国際医療NGO。医療職、短期から長期まで医療支援活動を実施している。ボランティア、インターン制度あり。	http://www.japanheart.org/	日本語
	ロシナンテス	スーダン共和国をはじめ関係する国々に対して、医療を届け、地域社会の発展を目指す活動を実施。	https://www.rocinantes.org/	日本語
	GLOW	開発途上国を中心とする地域と日本の医療格差の解決に向けて、問題意識を持つ医療職への活動の場を提供しているNGO。長期・短期研修プログラム、短期集中セミナーなどを提供している。	http://ngo-glow.org/index.html	日本語
	メドゥサン・デュ・モンド(世界の医療団)	世界各地で医療から疎外された人々の支援活動を行う国際NGO。ボランティア制度あり。	https://www.mdm.or.jp/	日本語
	セーブ・ザ・チルドレン	子どもの権利のバイオニアとして約100年の歴史を持つ、子供支援専門の国際NGO。ボランティア、インターン制度あり。	http://www.savechildren.or.jp/	日本語
ハンガーフリーワールド	飢餓のない世界をつくるために活動する国際協力NGO。ボランティア、インターン制度あり。	http://www.hungerfree.net/tag/health/	日本語	
(3) 民間会社(営利企業)	株式会社コーエイリサーチ&コンサルティング	国内外でコンサルティング事業を展開。保健医療を含む10のセクターで国外及び国内の経済・社会開発の問題解決に取り組む企業。	https://www.k-rc.co.jp/	日本語
	株式会社フジタプランニング	国内外でコンサルティング事業を展開。国外では保健医療、教育、環境に関する開発問題の解決に取り組む企業。	http://fujita-plan.com/	日本語
	アイ・シー・ネット株式会社	ODAコンサルティング事業では、保健医療を含む10のセクターで開発問題の解決に取り組む企業。国内外でのビジネス支援事業も行う。	http://www.icnet.co.jp/	日本語
	株式会社ティーエーネットワーク	ODA事業を中心に、保健医療分野を主とする国際協力事業に取り組む企業。	http://www.ta-n.com/	日本語
	グローバルリンクマネジメント株式会社	日本のODAおよび国際機関が実施する社会経済開発分野の調査研究および技術協力に専門的知識・経験を提供する企業。	http://www.glm.co.jp/	日本語
2) 学位取得、研究				
(1) 大学院(日本、公衆衛生大学院)	東京大学医学系研究科公共健康医学専攻	修士課程、MPH (Master of PublicHealth) 取得可能	http://www.m-u-tokyo.ac.jp/sph/?page_id=8	
	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康政策・国際保健学	修士課程、MPH取得可能	http://sph.med.kyoto-u.ac.jp/class-12.html	日本語
	帝京大学大学院公衆衛生学研究科	修士課程、MPH取得可能、博士課程、DPH (Doctor of PublicHealth) 取得可能	http://www.teikyo-u.ac.jp/graduate_school/sph/ http://www.med.teikyo-u.ac.jp/~tsph/	日本語
	東北大学大学院医学系研究科公衆衛生学専攻	修士課程、MPH取得可能	http://www.sph.med.tohoku.ac.jp/	日本語
	筑波大学大学院人間総合科学研究科フロンティア医科学専攻 公衆衛生プログラム	修士課程、MPH取得可能	http://www.md.tsukuba.ac.jp/FrontierSite/curriculum/program/public_health.html	日本語
	慶応義塾大学大学院健康マネジメント研究科 公衆衛生プログラム	修士課程、MPH取得可能	https://gshmsf.keio.ac.jp/education/ph.html	日本語
	長崎大学大学院国際健康開発研究科	修士課程、MPH取得可能	http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/mp/index.html	日本語

カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語
(1) 大学院(日本、公衆衛生大学院)	大阪大学医学系研究科公衆衛生学教室 公衆衛生学コース(MPHプログラム)	修士課程、MPH取得可能	http://www.pbhel.med.osaka-u.ac.jp/	日本語
	国際医療福祉大学大学院 医学研究科公衆衛生学専攻	修士課程、MPH取得可能	http://www2.iuhw.ac.jp/daigakuin/topic/2017/11/post_27.html	日本語
	聖路加国際大学公衆衛生大学院	修士課程、MPH取得可能	http://university.luke.ac.jp/sph/ja/	日本語
(2) 大学院(日本、国際保健、修士課程)	東京大学大学院医学系研究科 国際保健政策学教室	修士課程	http://www.ghp.m.u-tokyo.ac.jp/	日本語
	東京大学大学院医学系研究科 国際地域保健学教室	修士課程	http://www.ich.m.u-tokyo.ac.jp/	日本語
	神戸大学大学院保健学研究科国際保健学領域	修士課程	http://www.ams.kobe-u.ac.jp/research/international/	日本語
	名古屋大学大学院医学系研究科・医学部医学科 国際保健医療学・公衆衛生学	修士課程	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_j/laboratory/basic-med/social-science/public-health/	日本語
	長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究課	修士課程	http://www.tmgh.nagasaki-u.ac.jp/?lang=ja	日本語
	金沢大学大学院 医薬保健研究域医学系 国際保健学教室	修士課程	http://www.med.kanazawa-u.ac.jp/index.html	日本語
	新潟大学大学院医歯学総合研究科 国際保健学分野	修士課程	http://www.med.niigata-u.ac.jp/pub/	日本語
	琉球大学 医学部保健学科 国際地域保健学教室	修士課程	http://www.okinawaghealth.com/	日本語
	杏林大学国際協力研究科 国際医療協力専攻	修士課程	http://www.kyorin-u.ac.jp/univ/graduate/international/	日本語
(3) 大学院(海外、公衆衛生大学院)	マヒドン大学アセアン保健開発研究所(タイ)	タイの国立大学にあるフィールドと大学が同国にある環境が人気のプログラム。日本のODAによる支援で設立された。1年でMPHが取得できる。	http://www.ahd.mahidol.ac.th/new/en/	英語
	ジョンズホプキンス大学公衆衛生学大学院 (アメリカ)	世界で最大・最古の公衆衛生大学院。MPHプログラムは、11か月となっている。	https://www.jhsph.edu/	英語
	ジョンズホプキンス大学公衆衛生大学院オンラインMPH日本プログラム (アメリカ)	日本で働きながらオンラインですべての単位を日本で取得が可能、同校のMPH取得が可能なプログラム。	https://www.jhsph.jp/	日本語
	ハーバード大学公衆衛生大学院(アメリカ)	アメリカ最古の公衆衛生大学院の一つ。1年コースと2年コースがある。	https://www.hsph.harvard.edu/	英語
	エモリー大学ロリンズ公衆衛生大学院(アメリカ)	アメリカ疾病対策センター(CDC)の横に位置することから、感染症研究、慢性疾患・予防医学研究を行う上で恵まれた環境にある。2年コースのみ。	https://www.sph.emory.edu/	英語
	ロンドン大学衛生熱帯医学大学院(イギリス)	公衆衛生分野における修士課程と研究に特化した大学院。修士の通信学習制度も多く利用されている。	https://www.lshtrn.ac.uk/	英語
(4) 研修・講座	リーズ大学公衆衛生学 (イギリス)日本語サイト	設立30年以上の伝統ある学校、低所得地域の公衆衛生向上に関する修士課程を複数揃えている。日本事務局があり、留学希望者へのサポートも行っている。	http://www.leeds.jp/courses/pg/publichealth	日本語
	一般社団法人 広島平和構築人材育成センター プライマリーコース ミッドキャリアコース キャリア構築支援	平和構築及び開発分野で国際的に活躍していく人材を養成することを目的とした外務省の人材育成事業。6週間のプライマリーコースと7日間のミッドキャリアコースがある。また、国際機関やNGO等での就職を希望する者に、ポスト獲得に必要なスキル・知識を提供するキャリア構築支援も実施している。	http://www.peacebuilderscenter.jp/	日本語

カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語
(4) 研修・講座	津田塾大学オープンユニバーシティ	国際協力分野で働くために必要なスキルを高めたい人材用の、短期講座。平日夜間7回コースで、Sustainable Development Goals (SDG/持続可能な開発目標)を理解するための英語能力と、SDG自体のコンセプトと現時点における課題の深い理解を目指す。	http://tou.tsuda.ac.jp/course/detail/918/	日本語(一部英語)
	熱帯医学研究所 熱帯医学研修課程	熱帯地で保健医療活動をするにあたって必要最小限の熱帯医学と国際保健に関する基礎的知識・技術を3か月で学ぶ研修課程。	http://www.tm.nagasaki-u.ac.jp/3months/	日本語
	ハーバード大学公衆衛生大学院 武見国際保健プログラム	ハーバード大学が同大学内に設置した学際的プログラムで、毎年10名程度の中堅専門家・研究者がフェローとして専攻され約11か月研究活動を行う。	http://www.med.or.jp/people/info/doctor_info/005341.html	日本語
	JICAジュニア専門員	主に国内においてJICA事業の実施を通して、人材の能力向上を図る。1年6か月を最長とし、研修終了後は長期専門家として海外派遣を原則としている。	https://www.jica.go.jp/recruit/rsenmonin/index.html	日本語
	JICA長期海外研修	海外の大学院へ留学し、1年で修士号取得を目指す。将来国際協力を担う人材を育成する。	https://www.jica.go.jp/recruit/choukikenshu/index.html	日本語
	JICA能力強化研修	JICAが主催する、特定の分野や課題について、国際協力の現場で必要となる知識やスキルの向上を目的とした短期研修。	https://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html	日本語
	国連大学サステナビリティ高等研究所	喫緊のグローバル問題の解決の糸口を探るため、必要なスキルと知識が提供される1日～短期の集中講座・セミナー。国連システムの中の大学という環境で授業が受けられ、すべて英語の講座・セミナーとなるため、英語能力向上、語彙強化にも役に立つ。	https://ias.unu.edu/jp/admissions	日本語
	iGHP グローバルヘルス政策研究センターセミナー	グローバルヘルス政策に関するシンクタンクとして人材育成に力を入れる同センターが、毎月開催しているセミナー。同センターでは、インターンやフェローも募集している。	http://www.ighp.ncgm.go.jp/	日本語
日本ユニセフ協会 国際協力人材育成プログラム	国際機関、NGO、政府援助機関などにおいて、子どもの分野などで国際協力を担う人材を、義務からではなく氏名の立場から養成しようとするを目的としている短期講座。2017年のコースでは、1～2週間に一度、全12回コースで夜間に開催。	https://www.unicef.or.jp/inter/	日本語	
(5) 学会(国際保健関係、日本)	国際保健医療学会	日本の国際保健医療の発展を目指し、また持続可能なグローバル世界の保健医療学の展開をめざし、世界各地での実践や研究を行う学会。ジャーナルの発行あり。	https://jaih.jp/	日本語
	国際保健医療学会学生部	国際保健医療学会の学生部会。合宿や、フィールドマッチング、勉強会などの活動も展開してる。MLあり。	http://www.jaih-s.net/	日本語
	国際歯科研究学会日本部会	国際的視野にたつて、歯科医学および関連分野の研究促進をはかって研究活動を展開している。	http://iadr.umin.jp/	日本語
	日本国際看護学会	国際看護に関する研究を促進し、会員相互および内外の関連機関との連携を図りながら国際看護の発展に寄与することを目的とした活動をしている。オンラインジャーナルの発行あり(予定)。	https://www.jsin.jp/gakkaiannai.html	日本語
	国際小児保健学会(国際小児保健研究会)	子ども、健康、国際をキーワードとして小児科医を中心に、途上国における国際保健医療協力や小児保健医療に関する研究調査、活動、評価などに関する実践的研究を行う。ML、オンラインジャーナルの発行もあり。2017年より研究会から学会となった。	http://jicha.jp/	日本語
	日本渡航医学会	渡航に関連した医療全般を対象とする学問分野の学会。学会誌の発行あり。	http://jstah.umin.jp/	日本語
	国際開発学会	様々な分野で発展してきた開発問題に関する知識・経験体系を集約し、横断的な学術研究組織として活動を展開し、また新しい人材の養成にも貢献することを目的としている。学会誌の発行あり。	https://www.jasid.org/	日本語
3) 語学習得				
(1) 語学資格試験(英語)	国際連合公用語英語検定試験(国連英検)	外務省後援、日本国際連合協会主催の英語検定。語学力の判定にとどまらず、出題には国際時事問題を広く扱うことから、総合的な国際コミュニケーションスキルが問われる検定試験。JPOや外務省ロスター登録制度などでも語学レベルの認定として使われる。	http://www.kokureneiken.jp/	日本語
	TOEFL	世界で最も多くの受験者に利用されてきた、中級～上級向けの試験で、国際基準の英語能力測定試験。海外の大学院に進学時は必須。そのスコアは世界で広く活用されている。国際機関等の語学レベルの認定としても使われる。	https://www.cieej.or.jp/toefl/	日本語
	TOEIC	日本の企業などでの活用が多く、テストの難易度は低めであるが、海外における知名度は低い。実施要項、申し込み、参考書情報などが掲載されている。	http://www.iibc-global.org/toEIC.html	日本語
	IELTS	海外留学や海外研修をする人向けの試験。海外移住の際には語学力審査の対象になる。	http://www.eiken.or.jp/ielts/	日本語
	GTEC	コミュニケーション能力を測るテストで、社会人を対象とし、ビジネスシーンを想定した出題内容。	http://www.benesse.co.jp/gtec/	日本語
Cambridge English	ケンブリッジ大学が実施する国際的に通用する英語能力試験。	http://www.justycom.jp/cambridge02/	日本語	
(2) 語学資格試験(仏語)	実用フランス語技能検定試験	フランス語能力を測る日本独自の検定試験で、日本で唯一のフランス語検定試験。	http://apefdapf.org/	日本語
(2) 短期語学習得コース	大学生、若手社会人向け海外インターンシッププログラム	ICC国際交流委員会が主催するプログラムで、英語に自信のない人でも体験レベルで参加可能であるため、英語に慣れるという意味で利用可能。保健分野に限らず、あらゆるインターンシップ先が紹介されている。	http://www.iccworld.co.jp/internship/	日本語
	津田塾大学オープンユニバーシティ Global Education and Sustainable Development Program	国際協力分野で働くために必要なスキルを高めたい人材用の、短期講座。平日夜間7回コースで、SDGを理解するための英語能力向上、効果的な英語レポート作成スキル講座など、時期によって様々な短期講座が開催されている。	http://tou.tsuda.ac.jp/about/	日本語(一部英語)
	英語研修つき海外インターンシッププログラム	「地球の歩き方成功する留学」が主催するプログラム。インターンシップの前半に語学研修がついた国際協力体験ができる1～2週間程度のプログラムが不定期で開催される。国際協力体験は、カンボジアやフィリピンなど、NGOの現場での活動となる。	http://www.studyabroad.co.jp/tour/internship/withEnglish/	日本語

カテゴリ	プログラム・機関名	概要	URL	サイト言語
4) その他				
(1) 国際協力全般に関する情報サイト(企業・個人)	進学ナビ	国際開発ジャーナル提供の進学ナビゲーションサイト。国際協力、国際貢献、国際ボランティア、国際開発専門家等を目指す人材へ、様々な国際協力の情報や進学先を紹介している。	https://www.idj.co.jp/navi/	日本語
(2) 留学に関する情報(公的機関、企業・個人)	ジョンズホプキンス大学公衆衛生学大学院留学情報(個人)	日本人留学生グループがまとめた、同校の留学に関する情報総合サイトで、講座の概要や費用、準備手順など詳細が紹介されている。更新も頻繁に行われており、最新情報が入手できる。	https://sites.google.com/view/jhsph-jp/home	日本語
	エモリー大学公衆衛生大学院日本語情報サイト(個人)	エモリー大学ロリンズ公衆衛生大学院(RSPH)に関する日本語の留学情報サイト。留学内容や手続きの詳細、現地生活情報、卒後の就職情報などが筆者の経験を基に掲載されている。	https://rsph-japan.weebly.com/	日本語
	ハーバード大学公衆衛生大学院Student Club of Japan(公認組織)	ハーバード公衆衛生大学院の公認組織であるStudent Club of Japanの非公式情報サイト。受験者への情報提供、卒業生のネットワーク作り、公衆衛生関連の著書紹介などを行っている。	http://hsph.jp/	日本語
	海外留学支援サイト	公的機関である、日本学生支援機構(JASSO)が運営する、留学を考える人への情報サイト。大学情報、奨学金情報、留学準備情報などが入手できる。	http://ryugaku.jasso.go.jp/	日本語
	beoイギリス留学	イギリスの大学・大学院と連携して留学サポートをする企業。日本での出願窓口としている大学も多い。	http://www.beo.jp/whybeo/	日本語
	留学ジャーナル	留学に関する相談から、滞在サポートまでを扱う企業のサイト。国際機関に就職した人の留学サポートなども多く手掛けている。	http://www.ryugaku.co.jp/	日本語
	毎日留学ナビ	毎日エデュケーション海外留学サポートセンターという企業が運営する留学情報総合サイト	http://ryugaku.mvedu.jp/ http://ryugaku-shogakukin.jasso.go.jp/scholarship_abroad/page?action=swf&searchjasso	日本語
(3) 留学のための奨学金プログラム	留学奨学金検索サイト	日本学生支援機構(JASSO)サイト内にある、海外に留学するための奨学金制度を検索するサイト。課程、地域、専攻分野ごとに、さまざまな条件の奨学金を検索できる。	http://ryugaku-shogakukin.jasso.go.jp/scholarship_abroad/page?action=swf&searchjasso	日本語
	海外留学奨学金パンフレット	JASSOサイト内にある、日本から海外の学校へ留学を希望している人を対象とした海外留学奨学金情報を一冊にまとめたパンフレット	http://ryugaku.jasso.go.jp/publication/pamphlet/	日本語
	トビタテ！留学JAPAN	民間資金を活用した留学支援制度。アカデミックな留学はもちろん、インターンシップ、ボランティア、フィールドワークなどの支援もある。	http://www.tobitate.mext.go.jp/index.html	日本語
	奨学金ガイド	アドエイドという企業が運営する、奨学金の制度全般についての知識が得られるサイト。	http://www.syougakukin.net/what/various/	日本語
	日本/世界銀行共同大学院奨学金制度	将来国際開発機関に就職することを目標とし、現在開発関連分野を専攻として日本国外の大学院から入学許可を受けている、もしくは既に在籍している、実務経験を有するミッドキャリアの人を対象とした奨学金制度。	http://www.worldbank.org/ja/country/japan/brief/scholarships	日本語
	米国大学スカラーシップ協会	日本からアメリカの大学への留学を支援している団体。アメリカの奨学金を紹介してもらえる。	http://www.scholarship.jp/scholarship_general.html	日本語
	公益財団法人松下幸之助国際スカラシップ	アジア、アフリカ、ラテンアメリカ諸国の大学・大学院及び政府研究機関に所属して調査研究する場合の生活費や授業料などに対する奨学金制度。	http://matsushita-konosuke-zaidan.or.jp/works/jpn/promotion_jpn_01.html	日本語
	経団連国際教育交流財団	日本の大学または大学院に在籍し、海外の大学または大学院に留学する日本人学生に支給する奨学金制度。	http://www.keidanren.or.jp/japanese/profile/ishizaka/index.html	日本語
一般社団法人国際開発機構FASID奨学金プログラム	国内外の国際開発関連分野の大学院で、博士の学位取得を目指す学生を支援する奨学金制度	http://www.fasid.or.jp/home/	日本語	